

地球子どもクラブ2024in 東京

事業報告書

「ぼくたちの地球を守ろう」
第30回小学生・中学生作文コンクール
第24回小学生・中学生ポスターコンクール
授賞式

第27回アジア子ども会議
懇親会
環境学習

2024年9月作成
NPO法人 地球子どもクラブ

第30回小学生・中学生作文コンクール 第24回小学生・中学生ポスターコンクール 授賞式



集合写真：地球子どもクラブ受賞者及びび理事・来賓者

- ◆日時：2024年8月8日（木） 13時00分～14時30分
- ◆会場：参議院議員会館／東京都千代田区
- ◆内容：入賞者へ賞状、記念メダル授与
- ◆受賞者：
 - 第30回作文コンクール
 - 国内：7名（学校行事の為1名欠席）
 - 第24回ポスターコンクール
 - 国内：6名／海外：2名 計8名

合計15名

◆プログラム

開会

ご来賓及び地球子どもクラブ関係者のご紹介

主催者代表挨拶 <地球子どもクラブ 山東 昭子 会長>

ご挨拶 <石川 知仁 外務省 国際協力局 地球環境課 課長補佐>

ご挨拶 <橋田 育哉 文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 課長補佐>

ご挨拶 <黒部 一隆 環境省 大臣官房 環境教育推進室 室長>

授賞式

内閣総理大臣賞	作文1名・ポスター1名	地球子どもクラブ 山東 昭子 会長より表彰
外務大臣賞	作文2名・ポスター2名	石川 知仁 外務省 国際協力局 地球環境課 課長補佐より表彰
文部科学大臣賞	作文2名・ポスター2名	橋田 育哉 文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 課長補佐より表彰
環境大臣賞	作文2名・ポスター2名	黒部 一隆 環境省 大臣官房 環境教育推進室 室長より表彰
地球子どもクラブ賞	作文1名・ポスター1名	地球子どもクラブ 山東 昭子 会長より表彰

コンクール総評 <岡崎 友紀 理事・審査委員>

地球子どもクラブ讃歌合唱<作曲・歌：小椋佳 作詞：長岡喜法>

記念撮影

閉会

【内閣総理大臣賞】

地球子どもクラブ 山東 昭子 会長より授与



【外務大臣賞】

石川 知仁 外務省 国際協力局 地球環境課 課長補佐より授与



【文部科学大臣賞】

橋田 育哉 文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 課長補佐より授与



【環境大臣賞】

黒部 一隆 環境省 大臣官房 環境教育推進室 室長 より授与



【地球子どもクラブ賞】

地球子どもクラブ 山東 昭子 会長 より授与



■ 第27回アジアこども会議 ■



- ◆日時 : 2024年8月8日(木) 14時45分~17時15分
- ◆会場 : 参議院議員会館 講堂
- ◆会議参加者 : コンクール受賞者 (国内: 13名(学校行事の為1名欠席)、海外: 2名 計15名)
- ◆テーマ : 「地球温暖化」
- ◆内容 : 班ごとに話し合いその成果を発表し、最後に「こどもアジェンダ21」宣言をまとめ、参加者全員の署名入り宣言書を環境大臣に手渡す
- ◆基調講演 : 黒部 一隆 環境省 大臣官房 環境教育推進室 室長
- ◆プログラム : 黒部室長による、基調講演「地球温暖化」
3班に分かれ「地球温暖化」について話し合い、まとめた後、
班ごとに発表

- 「こどもアジェンダ21」宣言とりまとめと記入(日本語・韓国語) 子供たちより
黒部環境省大臣官房環境教育推進室室長(環境大臣代理)へ宣言書を手渡す
閉会



黒部環境省 大臣官房 環境教育推進室 室長の基調講演。

「地球温暖化から気候危機へ」という講演タイトルの元、地球温暖化が進めば、乾燥地域で水が不足してしまう一方で、高緯度地域では逆に水の増加による洪水などの水害が予測されているなど、地域によって違う影響を受けている事を学んだ。30分程、プロジェクターを使用しながら地球温暖化の現状を分かりやすい内容で説明を受け、その後話し合われるアジアこども会議の発表の参考にすることが出来た。

その後、3班にわかれ、「地球温暖化」について話し合った後、発表が行われた

◆日本1班×韓国

一部抜粋

- 韓国で小学生や中学生の子供でも出来る地球温暖化の取り組みは、近い場所はなるべく歩く、距離のある場合は、自家用車ではなく、バスや電車を使うようにしています。一番環境にいい乗り物は自転車だと思います。また、日本と同じようにマイバックや水筒などを使用してゴミを減らす事で地球温暖化を防ぐ努力が大切です。
- 家族で同じ部屋で過ごす事で、エアコンや電気をつける部屋を少なくしています。お風呂も冷めないうちにみんなで続けて入っています。昼間ベランダに水を入れた黒いタンクを置き、温水器として利用しエネルギーの節約に取り組んでいます。



◆日本 2班

一部抜粋

- 身近に体験している地球温暖化の影響をまとめてみました。熱中症を避けるため部活を中止しなくてはならない日もある。大雨による浸水被害や気候変動の影響により魚の獲れる場所が変わったり、農作物の収穫量が減少するなどニュースでみる事がおおくなった。
- 私はボランティア活動をしているのですが、ビニール袋やペットボトルのゴミが多く捨てられています。ペットボトルのゴミの中には、タバコの吸い殻が入っているので、大人にも改めて環境に対する意識を高めてほしいと思います。



◆日本 3班

一部抜粋

- 地球温暖化の影響を受けているのは人間だけではなく、数多くの動物や植物たちも同じです。地球は人間だけのものじゃないという気持ちを持ち続けながら、地球温暖化を考えていなければいけません。
- 日本ではあまり普及してませんが、フェアトレード商品を購入することで、発展途上国で行われている過度な農薬散布や焼き畑農業を抑える事が出来ると思います。地球温暖化を食い止めるには、私たち一人ひとりの広い視野と行動力が必要です。



「こどもアジェンダ21」宣言

【今、私たちにできるエコ活動で世界を救え！】



- 日本・韓国の受賞者全員の署名がされた色紙に宣言を日本語、韓国語で記入。黒部環境省 大臣官房 環境教育推進室 室長に手渡した。

■ 懇 親 会 ■



- ◆日 時 : 2024年8月8日(木) 17時30分~18時30分
◆会 場 : 参議院議員会館
◆参 加 者 : 国内受賞者 13名※学校行事のため1名欠席 海外受賞者 2名
通訳者 1名 海外引率者 1名
受賞者家族 約20名 理事及びご来賓の皆さま 約6名
スタッフ 約7名 計 約50名

- ◆プログラム
開会の挨拶
ご歓談
閉会の辞
懇親会終了

環境体験学習 【ガスの科学館】



◆日	時	:	2024年8月7日(水)	14:30~16:00
◆場	所	:	ガスの科学館(江東区)	
◆参加者	:		国内入賞者 11名	海外入賞者 2名
			※学校行事のため3名欠席	
			海外引率者 1名	通訳者 1名
			スタッフ 4名	入賞者家族 22名
				計 41名

今回は、体験しながら楽しく学べる事が出来る「ガスの科学館」(江東区)を見学した。展示室は、エネルギー、防災、環境・食、暮らし・社会の展示室に分かれており、環境のフロアでは地球温暖化対策をテーマとしたコーナーで、多くの入賞者がメモを取り学習していた。翌日に開催されたアジアこども会議の参考にもなり素晴らしい発表に繋げる事ができた。

